

姓氏・家系について調べる

《人文-2》

姓氏・家系の調べ方をご紹介します。

目次

1. 調べるためのキーワード
2. 図書を探す
3. 調査方法について書かれた資料
4. 姓氏について調べる
5. 家紋から調べる
6. 地名から調べる
7. 系図集

1. 調べるためのキーワード

図書館の所蔵検索や各種データベースを検索する際に利用するキーワードの例です。
 《キーワード》 姓氏 苗字 名字 家系 系譜 家譜 系図 家紋 紋章 地名 など

2. 図書を探す

姓氏・家系に関する資料は、4階公開資料室〈公4〉、主な系図集は、2階調査相談室〈調査〉にあります。
 図書館の本は「日本十進分類法(NDC)」で分類された数字の順に並んでいます。
 《関連分野の分類記号》 ※背ラベルの1段目の数字です。

288	系譜、家史、皇室
288.1	姓氏
288.2	系譜、家系図
288.3	家史
288.4	皇室
288.6	紋章、家紋
291	地理、地誌、紀行(日本)

3. 調査方法に関する資料

姓氏・家系の調査方法に関する資料をご紹介します。

- 『家系のしらべ方 探訪！わが家の歴史、先祖研究と系図』(丸山浩一／著 金園社 2015)【288.2/39】〈公4〉
 苗字・家紋からの家系研究、寺院や村での現地調査、文献資料の活用の仕方、系図の見方やまとめ方など、家系調査のさまざまな手法を解説。
- 『系図文献資料総覧』(丸山浩一／編 増補改訂 緑蔭書房 1992)【288.2/32】〈公4〉(館内)
 系図、系譜、姓氏等に関する史料、文献の解説や、都道府県別・所蔵機関別の系図文献目録を掲載。巻末に「主要姓氏索引」があり、索引から特定姓氏に関する文献を引くことができる。
- 『系図研究の基礎知識 家系にみる日本の歴史』全4巻(近藤安太郎／著 近藤出版社 1990)【288/471】〈書庫〉
 第1巻から第3巻では、古代から近世・近代までの姓氏や系図について、第4巻では、系図集や調査方法など系図研究に関する基礎知識を解説。「姓氏・家名・苗字(名字)索引」、「事項索引」を収録。
- 『ご先祖様、ただいま捜索中！ あなたのルーツもたどれます』(丸山学／著 中央公論新社 2018)【080/111/609】〈公2〉

4. 姓氏について調べる

- 『姓氏家系大辞典』全3巻(太田亮／著 角川書店)【288/8/2-1】〈調査〉(館内)
 姓氏・家系を調べる際の基本資料。1934-1936年刊行の初版の複製。全国の姓氏を歴史的かなづかいの五十音順に配列し、起原、分布、本支の関係を解説。
 - 『全国名字大辞典』(森岡浩／編 東京堂出版 2011)【288.1/50】〈公4〉(館内)
 日本に現存する、数の多い名字、大名・公家などの著名な名字約6500種を五十音順に配列。名字の由来、発祥、分布などの解説と、全国・県別の順位を掲載している。
 - 『姓氏家系歴史伝説大事典』(志村有弘／編 勉誠出版 2003)【288.1/33】〈公4〉(館内)
 日本の主要姓氏約4000氏を五十音順に配列し、姓氏別に発祥・系譜・分布、家紋、歴史・伝説・人物について解説。
 - 『日本古代氏族事典』(佐伯有清／編 雄山閣出版 1994)【288.1/10】〈公4〉(館内)
 9世紀末頃までの文献に登場する古代氏族を収録した事典。出自、祖先伝承、改氏姓の経緯、おもな人物の動向等を掲載。巻末に人名索引あり。
 - 『角川日本姓氏歴史人物大辞典』(竹内理三／〔ほか〕編纂 角川書店 1989)【288/484/】〈公4〉(館内)
 岩手、宮城、群馬、神奈川、富山、石川、山梨、長野、静岡、愛知、山口、鹿児島、沖縄の各県と京都市の巻が刊行されている。(※栃木県は未刊行)第2部「姓氏編」で、各地の主要な姓氏について発祥、由来、歴史等を解説。
 - 『難読・稀少名字大事典』(森岡浩／編 東京堂出版 2007)【288.1/43】〈公4〉(館内)
 難読・稀少姓のうち、独特の由来を持つものや、特定の地域に集中しているもの等、約14000姓を収録し、解説。主要音訓索引、総画索引、五十音総索引あり。
 - 『苗字と名前を知る事典』(奥富敬之／著 東京堂出版 2007)【288.1/40】〈公4〉
 日本人の苗字と名前の歴史について、氏名・姓名の起りから、現代の多数姓までの変遷を解説。巻末に、五十音順排列の索引を収録。
- ☆調査には、以下のような資料も活用できます。
- 『日本人名関連用語大辞典』(荻生待也／編著 遊子館 2008)【288.1/44】〈公4〉(館内)

5. 家紋から調べる

家紋は家系をあらわすシンボルです。家紋から、家系調査のヒントが得られることがあります。

・『**日本紋章学**』(沼田頼輔／著 人物往来社 1968)

【288/125】〈書庫〉

紋章学の基本資料。大正15年刊の復刊。明治維新前まで使われていた紋章に関する研究書。各紋章の名称、意義、歴史、形状の種類、姓氏との関係を解説。各章末尾に「所用姓氏一覧表」を掲載しており、その紋章を使用していた氏族と出自がまとめられている。巻末に姓氏、紋章から引ける総索引あり。

・『**日本家紋大事典**』(丹羽基二／著 新人物往来社 2008)

【288.6/14】〈公4〉(館内)

第一編「家紋のあらまし」は、家紋の種類や分布などについての解説。第二編「家紋事典」では、家紋を五十音順に配列し、代表的な図版とともに家紋の由来や使用姓氏についてまとめられている。

・『**都道府県別姓氏家紋大事典**』東日本編、西日本編

(千鹿野茂／著 柏書房 2004)【288.1/35/】〈公4〉(館内)

都道府県別に、家紋と姓氏についての解説、家紋の分布状況、家紋と姓氏・出自の関係を掲載。西日本編の巻末には、東日本編及び西日本編に収録したすべての名字の「名字索引」を収録。

・『**日本家紋総鑑**』(千鹿野茂／著 角川書店 1993)

【288/3】〈公4〉(館内)

約2000点の家紋について、家紋の種類ごとに成り立ち、形状、種類、使用姓氏や分布を掲載。巻末に、家紋分類名、個別紋名から引ける索引を収録。

・『**苗字から引く家紋の事典**』(高澤等／著 東京堂出版

2011)【288.6/15】〈公4〉(館内)

主要苗字1000点から、発祥地、氏族名、家紋を引くことができる事典。

6. 地名から調べる

日本人の苗字の多くは、地名によるものと考えられています。苗字と同じ地名について調べることで、その苗字の発祥が分かることがあります。

・『**角川日本地名大辞典**』1-47巻、別巻1-2(「角川日本

地名大辞典」編集委員会／編 角川書店)【291/947/】〈公4〉(館内)

総論、地名篇、地誌篇、資料編で構成。地名篇は50音順に地名が掲載されている。地誌篇は刊行当時の行政区画に沿って項目が立てられている。資料編に小字一覧、国郡沿革表、藩県沿革表等を掲載。索引も収録。

・『**日本歴史地名大系**』1-48巻、分類索引、総索引(平凡社)【291/973/】〈公4〉(館内)

刊行当時の行政区画に沿って項目が立てられている。また、近世以前の郷・村・街道等についても調べることができる。行政区画変遷、石高変遷一覧等を掲載。索引も収録。

7. 系図集

○総合的な系図集

・『**国史大系**』尊卑分脉 第1-4、索引(黒板勝美／編 新訂増補 吉川弘文館 1980)【210.08/52/2-1】〈調査〉(館内)
室町時代までの、主要諸氏の系図集。索引編では、人名、法名等から調べることができる。遺漏分は『**群書系図部集**』第2巻に収録されている「尊卑分脉脱漏」を参照。

・『**群書系図部集**』第1-第7(塙保己一、太田藤四郎／編 続群書類従完成会 1985)【288/407/】〈書庫〉

正統『**群書類従**』の系譜部に掲載されている系図をまとめた資料。元禄5(1692)年成立の『**諸家系図纂**』の大部分のほか、「本朝皇胤紹運録」、諸家伝来の系図を広く収録。第7巻の巻末に、「収録姓氏一覧」あり。

・『**系図纂要**』第1-15、別冊1-3(名著出版)【288.2/31/】〈調査〉(館内)

江戸時代末期に編纂された系図集。「尊卑文脈」や「諸家系図纂」等の系図類を再構成した資料。神代～安政4年までの、皇室、公家、武家、釈家(仏門)の系図を掲載。3巻の別冊には索引を収録している。

○武家(大名・幕臣)

・『**寛政重修諸家譜 新訂**』第1-22、索引1-4、家紋、別巻1-2(堀田正敦ほか／編 続群書類従完成会(別巻1,2は八木書店) 1964-2012)【288/96/】〈調査〉(館内)

寛政年間(1789-1801)に、江戸幕府が編集した系譜。大名・旗本をはじめ將軍御目見以上の士について、神代から寛政10年の系譜をまとめている。索引編では、姓氏、通称、官職の呼称等から調べることができる。

○皇室・公家・華族

・『**古代豪族系図集覧**』(近藤敏喬／編 東京堂出版 1993)【288.2/5】〈公4〉(館内)

古代豪族の系図を収録した系図集。皇室、主要社家は近現代までの系図を収録。巻末の索引からは、氏姓、家名、名字、社家名から引くことができる。

・『**宮廷公家系図集覧**』(近藤敏喬／編 東京堂出版 1994)【288.2/7】〈公4〉(館内)

平安の王朝貴族から近世の宮廷公家までを対象とした公家の系図集。下級貴族も含む。巻末に、氏姓、家名、名字索引あり。

・『**平成新修旧華族家系大成**』上巻、下巻(霞会館華族家系大成編輯委員会／編纂 霞会館 1996)【288/493/】〈書庫〉

明治17(1884)年7月制定の華族令以来の旧華族および皇室、皇族、旧皇族、旧王公族の系譜。公家・諸侯は、寛政10年の当主から掲載。下限は平成6年6月まで。

・『**天皇家全系図**』(井筒清次／編著、米田雄介／監修 河出書房新社 2018)【288.4/325】〈公4〉

神武天皇から平成の明仁天皇までの125代にわたる全家系図を掲載。「解説」では、各天皇の御名・異名、親王宣下年等についてまとめている。

栃木県立図書館 調査相談課

レファレンスサービス担当

火-金 9:00-19:00 土日祝 9:00-17:00
〒320-0027 栃木県宇都宮市埴田1-3-23
URL : <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp/>
TEL : 028-622-5112 FAX : 028-624-7855
E-Mail : chousaka@lib.pref.tochigi.lg.jp

栃木県立図書館では、さまざまなテーマや課題に関する資料・情報の調べ方、入手方法に関する相談に応じています。お気軽にご相談ください。
メール・FAX・電話でもお受けします。

